



平成 20 年 8 月 12 日

各 位

会 社 名 株式会社ラックランド
代 表 者 名 代表取締役社長 望月 圭一郎
(コード番号 9612 東証第 2 部)
問 合 せ 先 執行役員管理本部長 中島 和男
(TEL 03-3377-9331 (代表))

平成 20 年 12 月期 通期業績予想の修正に関するお知らせ

平成 20 年 12 月期（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）の通期業績予想について、平成 20 年 2 月 8 日付け当社「平成 19 年 12 月期 決算短信（非連結）」において発表いたしました平成 20 年 12 月期 通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

なお、配当に関しましては、当初計画とおり期末配当金 15 円（年間配当金 15 円）を予定しております。

記

平成 20 年 12 月期通期業績予想の修正（平成 20 年 1 月 1 日～平成 20 年 12 月 31 日）

（単位：百万円）

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益
前 回 予 想 （ A ） （平成 20 年 2 月 8 日）	14,000	180	200	115
今 回 修 正 （ B ）	12,500	64	100	52
増 減 額 （ B － A ）	△1,500	△116	△100	△63
増 減 率	△10.7%	△64.4%	△50.0%	△54.8%

（注）「今回修正」欄は実績数値であり、詳細につきましては平成 20 年 8 月 12 日の「平成 20 年 12 月期 中間決算短信（非連結）」をご参照ください。

（2）通期業績予想の修正理由（平成20年1月1日～平成20年12月31日）

【 売 上 高 】

通期の見通しとしましては、世界経済の減速、原油価格急騰等の原材料価格上昇、及び金利上昇などによる内外経済の不透明感の高まりから、当社の主要顧客である飲食料品小売業界及び外食産業界におきましても、店舗投資を控えるなど引き続き下期も厳しい経営環境は続くものと思われまます。通期の売上高は12,500 百万円と前回予想（平成20年 2 月8日発表）と比して1,500百万円（10.7%減）の減少となる見込みであります。

【 経 常 利 益 】

売上高は上述の理由による前回予想比減少を見込んでおりますが、選別受注の実施による当社計画比での粗利率の向上、及び店舗施工の各工程における作業の内製化による外注委託比率の通

減、並びに諸経費節減の継続実施に努めますが、通期の経常利益は100 百万円と前回予想（平成20年2月8日発表）と比して100百万円（50.0%減）の減少となる見込みであります。

【当期純利益】

上述の理由により、通期の当期純利益は52百万円と前回予想（平成20年2月8日発表）と比して63百万円（54.8%減）の減少となる見込みであります。

以上